



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

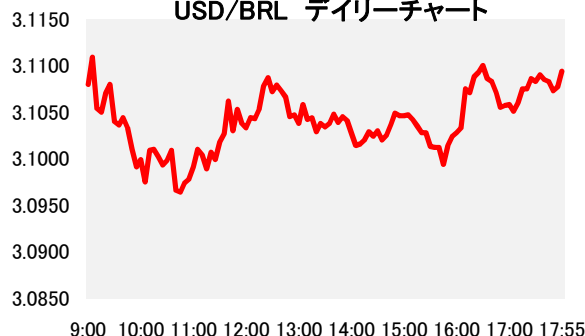
			5月9日	5月10日	5月11日	5月12日	5月15日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1890	3.1670	3.1400	3.1220	3.1090	-0.0130
	BRL/JPY	Spot	35.74	36.08	36.26	36.30	36.60	+0.30
	EUR/USD	Spot	1.0871	1.0869	1.0863	1.0931	1.0977	+0.0046
	USD/JPY	Spot	113.99	114.29	113.86	113.38	113.79	+0.41
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	9.615	9.572	9.392	9.411	9.309	-0.102
	Future	1Year(p.a.)	9.155	9.074	8.969	8.921	8.808	-0.113
	On-shore	6MTH(p.a.)	1.835	1.828	1.843	1.877	1.868	-0.009
	USD	1Year(p.a.)	1.964	1.946	1.960	1.995	2.034	+0.039
株式	Bovespa指数		66278	67350	67538	68222	68474	252
CDS	CDS Brazil 5y		213.79	207.88	205.08	202.91	198.78	-4.13
商品	CRB指数		177.293	179.509	180.441	181.691	182.741	+1.05

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

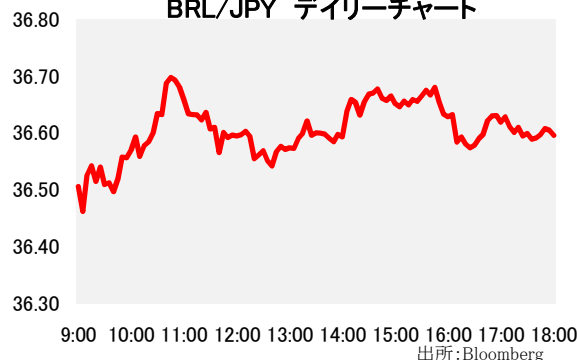
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
経済活動(前月比)	-0.90%	-0.44%	1.37%
経済活動(前年比)	0.20%	1.05%	-0.65%
貿易収支(週次)	--	\$2038m	\$994m
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	7.5	-1.0	5.2
(米)NAHB住宅市場指数	68	70	68

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

テメル伯大統領	大統領任期の延長や大統領選挙で再選を目指すつもりはない。
---------	------------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.1110で寄り付いた後、直ぐさま日中安値となる3.1120を付けた。しかし国内で年金改革の投票に対して楽観的な見方が引き続き強いことに加え、コモディティ価格の上昇を受けてリスク資産買いが強まるとレアルは反発。本日の高値となる3.0960まで急伸した。午後に入ると3.10台半ばで小幅に推移し、結局3.1090でクローズ。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.47%から0.50%へ上方修正、2018年は2.50%で据え置かれた。インフレ率予想は2017年が4.01%から3.93%へ、2018年は4.39%から4.36%へそれぞれ下方修正された。為替レートは2017年末が3.23から3.25へレアル安方向へ、2018年末は3.40から3.36へレアル高方向に修正された。
- サウジアラビアのファリハ・エネルギー産業鉱物資源相とロシアのノバク・エネルギー相は、2018年第1四半期末まで原油減産を継続する必要があるとの見方を示した。WTI原油先物は大幅高、約2週間振りの高値でクローズした。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。